

瑞穂市地域防災計画
(様式)

令和5年3月
瑞穂市防災会議

様 式 一 覧

様式 No	資 料 名
様式 1 号	防災待機出動報告書
様式 2 号	消防団員等出動報告書
様式 3 号	奉仕団活動記録表
様式 4 号	労務者出役表
様式 5 号	賃金台帳
様式 6 号	強制従事者台帳
様式 7 号	災害派遣要請依頼について
様式 8 号	自衛隊の撤収要請依頼について
様式 9 号	災害対策要員派遣（斡旋）要請書
様式 1 0 号	救助用物資引継書
様式 1 1 号	車両使用書
様式 1 2 号	輸送記録簿
様式 1 3 号	輸送明細書
様式 1 4 号	災害概況即報
様式 1 5 号	被害状況即報
様式 1 6 号	住家等一般被害状況等報告書
様式 1 6 の 2	住家等一般被害調査表
様式 1 7 号	社会福祉施設被害状況等報告書
様式 1 7 の 2	社会福祉施設被害調査表
様式 1 8 号	医療、衛生施設被害状況等報告書
様式 1 8 の 2	医療、衛生施設被害状況等報告書（概況・中間・確定）県計
様式 1 9 号	商工業関係被害状況等報告書
様式 2 0 号	農業関係被害状況等報告書
様式 2 0 の 2	農業関係共同利用施設被害状況報告（概況確定）
様式 2 0 の 3	農業関係非共同利用施設及び地方公共団体施設被害状況報告
様式 2 0 の 4	農作物（農産）被害状況報告書（概況・中間・確定）
様式 2 0 の 5	樹体被害報告書（概況・中間・確定）
様式 2 0 の 6	畜産関係被害状況報告書（概況・中間・確定）
様式 2 0 の 7	蚕糸関係被害報告書（概況・中間・確定）
様式 2 0 の 8	農業共同組合及び農業共同組合連合会の在庫品被害報告（概況・中間・確定）
様式 2 0 の 9	観光施設被害状況等報告書
様式 2 0 の 1 0	水産関係被害状況報告書（概況・中間・確定）
様式 2 0 の 1 1	養殖施設被害状況報告書（概況・中間・確定）
様式 2 0 の 1 2	養殖物被害状況報告書（概況・中間・確定）
様式 2 0 の 1 3	農業（耕地）関係被害状況等報告書
様式 2 1 号	土木施設被害状況等報告書

様式 No	資 料 名
様式 2 2 号	都市施設被害状況報告書
様式 2 3 号	教育関係被害状況等報告書
様式 2 4 号	市有財産被害状況等報告書（概況・中間・確定）
様式 2 5 号	消防職員団員活動状況報告書（概況・中間・確定）
様式 2 6 号	総合被害状況調
様式 2 6 の 2	被害状況調
様式 2 6 の 3	災害総合被害状況調
様式 2 7 号	非常通信用紙
様式 2 8 号	災害情報処理表
様式 2 9 号	公用負担権限委任証
様式 3 0 号	公用負担命令書
様式 3 1 号	水防実施状況報告書
様式 3 2 号	水防実施報告書
様式 3 3 号	被災者台帳
様式 3 4 号	罹災証明書
様式 3 6 号	救助日報
様式 3 7 号	救助実施記録日計表
様式 3 8 号	救助の種目別物資受払状況
様式 3 9 号	避難勧告指示報告書
様式 4 0 号	避難所設置及び収容状況
様式 4 1 号	避難所用施設及び器物借用整理簿
様式 4 2 号	避難所入所者名簿
様式 4 3 号	災害救助用食糧（米穀）緊急引渡申請書
様式 4 4 号	災害救助用食糧（精米）受領書
様式 4 5 号	災害救助用食糧（精米）引渡報告書
様式 4 6 号	災害救助用米穀緊急引渡要請書
様式 4 7 号	災害救助用米穀受領書
様式 4 8 号	災害救助用米穀緊急引取報告書
様式 4 9 号	炊き出し給与状況
様式 5 0 号	炊き出し協力者・奉仕者名簿
様式 5 1 号	災害時における炊き出し支援の要請書
様式 5 2 号	飲料水の供給簿
様式 5 3 号	救助用物資割当台帳
様式 5 4 号	世帯構成員別被害状況
様式 5 5 号	物資の給与状況
様式 5 6 号	住宅総合災害対策報告書
様式 5 7 号	応急仮設住宅入居該当世帯調
様式 5 8 号	応急仮設住宅入居者台帳

様式 No	資 料 名
様式 5 9 号	災害救助法による応急仮設住宅入居誓約書
様式 6 0 号	住宅応急修理該当世帯調
様式 6 1 号	住宅応急修理記録簿
様式 6 2 号	障害物除去該当世帯調
様式 6 3 号	障害物除去記録簿
様式 6 4 号	医療班に要した経費請求書の提出について
様式 6 5 号	医療班出動編成表
様式 6 6 号	医療班救護活動報告書
様式 6 7 号	医療班医薬品衛生材料使用記録
様式 6 8 号	病院診療所医療実施状況
様式 6 9 号	助産台帳
様式 7 0 号	被災者救出状況記録簿
様式 7 1 号	被災児童生徒名簿
様式 7 2 号	被災教科書報告書
様式 7 3 号	学用品引継書
様式 7 4 号	学用品の給与状況
様式 7 5 号	遺体搜索状況記録簿
様式 7 6 号	遺体搜索用機械器具修繕簿
様式 7 7 号	遺体処理台帳
様式 7 8 号	遺体及び所持金品引取書
様式 7 9 号	埋葬台帳
様式 8 0 号	災害防疫経費所要額調
様式 8 1 号	災害防疫業務完了報告書
様式 8 2 号	災害状況及び災害防疫活動状況報告書
様式 8 3 号	防疫作業日誌
様式 8 4 号	廃棄物処理施設等被害状況の報告について
様式 8 5 号	災害廃棄物処理事業の報告について
様式 8 6 号	義援金品拋出者名簿
様式 8 7 号	義援金品引継書
様式 8 8 号	義援金品受領書
様式 8 9 号	現金出納簿
様式 9 0 号	義援金品受払簿
様式 9 1 号	災害により被災した児童生徒数調
様式 9 2 号	学校給食用物資被害状況報告書
様式 9 3 号	児童生徒被災状況報告書
様式 9 4 号	瑞穂市避難行動要支援者名簿登録申請書
様式 9 5 号	避難行動要支援者名簿
様式 9 6 号	避難行動要支援者名簿登録内容変更通知書兼外部提供同意書

防災待機出動報告書

日時	令和 年 月 日	気象又は災害種別		
No	氏名	開始(登庁)時刻	終了時刻	備考
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

労務者出役表

出役表		
[雇上機関名]		
労務者出役表	住所	
	氏名	(才)

就 労 状 況

月日	歩合	従事作業	監督者認印
備考	1 上の表は、毎日就労前に係員に提出し、終了後係員から受け取ってください。 2 作業終了後または係員が提出を求めてきたときは、提出してください。		

賃金台帳

(作業種別)		日額	月 分				基本賃金		割増賃金		給与額
住所	氏名		日	日	日	日	日数	金額	時間	金額	
計	名		名	名	名	名					

(注) 1 本台帳は、作業の種類によって口座を別にごと。

2 各日別就労状況は、1日就労者は「0」と表示する。また、5時間時間外に就労した者は「05」と表示すること。

3 本様式の日別欄は適宜増加し、さらに所得税等控除を要するときは、所要欄を適宜増加すること。

強制従事者台帳

住所
職業
氏名

年 月 日

従事すべき救助業務					
従事すべき場所					
従事すべき期間					
出頭すべき日時					
出頭すべき場所					
告用令書取消理由					
負傷、疾病又は死亡の日時					
負傷、疾病又は死亡の原因					
傷病名、傷病の種類及び 身体の状況					
備考					
負傷、疾病又は死亡した者 の主な親族	氏名	本人との続柄	生年月日	職業	備考
扶助金支給欄	扶助金の種類		金額	支給金額	備考

(注) 災害救助以外についても本様式に準じて作成する。

瑞穂第 年 月 日
年 月 日

岐阜県災害対策本部長 様

瑞穂市長 印

災害派遣要請依頼について

自衛隊法第83条第1項の規定により、次のとおり自衛隊の派遣を要請されたく依頼
します。

記

1 災害の状況及び派遣を要請する事由

(1) 災害の状況

(2) 派遣を要請する事由

2 派遣を希望する期間

3 派遣を希望する区域及び活動内容

(1) 派遣区域

(2) 活動内容

4 その他参考となるべき事項

瑞穂第 号
年 月 日

岐阜県災害対策本部長 様

瑞穂市長 印

自衛隊の撤収要請依頼について

自衛隊の災害派遣を受けていましたが、(災害の復旧)も概ね終了しましたので、下記のとおり撤収要請を依頼します。

記

1 撤収要請依頼日時 年 月 日 時 分

2 派遣要請依頼日時 年 月 日 時 分

3 撤収作業場所

4 撤収作業内容

様

瑞穂市長

印

災害対策要員派遣(斡旋)要望書

災害対策基本法第68条の規定に基づき、災害対策要員の派遣を要請します。

記

1 災害の状況及び派遣を要請する事由

(1) 災害の状況

(2) 派遣を要請する事由

2 派遣を希望する期間

3 派遣を希望する区域及び活動内容

(1) 派遣区域

(2) 活動内容

4 その他参考となるべき事項

救助用物資引継書

引継者機関名	職	氏名	印		
引受者機関名	職	氏名	印		
救助用物資を次のとおり引継ました。					
記					
1 引継日時					
2 引継場所					
3 引継物資 次表のとおり (車両番号)					
物資名	単位	輸送数量	引継数量	差引過不足	過不足が生じた理由、その他

(注) 本書は2部作成し、引継・引受両機関とも保管する。

車両使用書

輸送機関	課 班
使用責任者職氏名	⑩
車両	所属
	番号 岐阜
使用の目的	
使用区間又は場所	
使用期日	月 日 時 ~ 月 日 時
備考	

- (注) 1 用紙は、A4とする。
 2 舟艇の場合は、本様式に準じて作成する。

輸送記録簿

瑞穂市

月日	目的	輸送区間 (距離)	借上等			修繕				燃料費	実支出額	備考	
			使用車両等		金額	故障車両等		月日	修繕費				故障の概要
			種類	台数		番号	所有者						

- (注) 1 「目的」欄は、主たる目的(又は救助の種類名)を記入すること。
- 2 都道府県又は市町村の車両等による場合は、「備考」の欄に車両番号を記入すること。
- 3 借上車両等による場合は、有償、無償を問わず記入すること。
- 4 借上等の「金額」欄には、輸送費又は車両等の借上費を記入すること。
- 5 「故障の概要」欄には、故障の原因及び故障箇所を記入すること。

輸送明細書

従事会社名				会社住所		
車両番号				運転手名		
出庫時間	帰庫時間	稼動時間	走行km数	請求金額	備考	
作業内容						
発地	着地	作業内容	km数(回数)	金額	備考	

- (注)1 用紙はA4とする。
 2 借上料は、無料の車両であっても燃料費の請求をするときは、本様式を請求書に添付する。
 3 舟艇の借上料等を請求するときは、本様式に準じて作成し、請求書に添付する。

様式 14号
(災害概況即報)

消防庁受信者氏名
災害名 (第 報)

報告日時	年 月 日 時 分
都道府県	
市町村 (消防本部名)	
報告者名	

災害の概況	発生場所							発生日時						
	119番通報の件数													
被害の状況	人的被害	死者		人	重傷		人	住家被害	全壊		棟	床上浸水		棟
		不明		人	軽傷		人		半壊		棟	床下浸水		棟
										一部破損		棟	未分類	
応急対策の状況	災害対策本部等の設置状況		(都道府県)					(市町村)						
	消防機関等の活動状況		(地元消防本部、消防団、消防防災ヘリコプター、消防組織法第39条に基づく応援消防本部等について、その出動規模、活動状況等をわかる範囲で記入すること。)											
	自衛隊派遣要請の状況		その他都道府県又は市町村が講じた応急対策											

(注) 第 1報については、迅速性を最優先とし可能な限り早く（原則として、覚知後30分以内）分かる範囲で記載して報告すること。
(確認がとれていない事項については、確認がとれていない旨（「未確認」等）を記入して報告すれば足りること。)

(注) 住家被害のうち、その程度が未確定のものについては、「未分類」の欄に計上すること。

様式15号

(被害状況即報)			
都道府県	区 分		被 害 区 分
災害名 報告番号	災害名 第 報 (月 日 時現在)	田	流失・埋没 ha
		冠水	ha
報告者名	報告者名	畑	流失・埋没 ha
		冠水	ha
区 分	被 害	文教施設	千円
		病院	千円
人的被害	真傷者	道	千円
		路	千円
住	半	橋りょう	千円
		河川	千円
家	一	港湾	千円
		砂防	千円
被	害	清掃施設	千円
		崖くずれ	千円
害	床	鉄道不通	千円
		被害船舶隻	千円
非	住	水道	戸
		電話	回線
家	そ	電気	戸
		ガス	戸
の	他	ブロック塀等	千円
		その他	千円
の	他	農業被害	千円
		林業被害	千円
の	他	畜産被害	千円
		水産被害	千円
の	他	商工被害	千円
		その他	千円
被害総額			千円
119番通報件数			件
被害の概況			被害の概況
消防機関等の活動状況			消防機関等の活動状況
自衛隊の災害派遣			自衛隊の災害派遣
その他			その他

※1 被害額は省略することができるものとする。
 ※2 119番通報の件数は、10件単位で、例えば約10件、30件、50件(50件を超える場合は多数)と記入すること。

住家等一般被害状況等報告書

住家等一般被害状況報告書(概況・中間・確定)														
災害の種別				災害の発生日時										
災害発生場所														
報告の時限				月 日 時現在				発信時刻		月 日 時 分				
発信機関				受信機関										
発信者				受信者										
人的被害		死者	ア					負傷	重傷	ウ				
		行方不明	イ						軽傷	エ				
区分			棟数①			世帯数②			人員③					
住家の被害	全壊(焼)		オ											
	流失		カ											
	半壊(焼)		キ											
	床上浸水		ク											
	小計		ケ											
	床下浸水		コ											
	一部損壊		サ											
	合計		シ											
非住家の被害	倉庫、土蔵、車庫、納屋等		ス											
	官公署庁舎、学校、病院等		セ											
避難の指示・勧告の状況														
種別	知事		市町村長		水防管理者		警察官		自衛官		計		摘要	
	地区数	人員	地区数	人員	地区数	人員	地区数	人員	地区数	人員	地区数	人員		
月 日														
時 日														
月 日														
時 日														
計														
主な被害地域	市町村名	全壊(焼)		流失		半壊(焼)		床上浸水		床下浸水		一部損壊		非住家
	瑞穂市													

公営住宅の被害棟数を()内書する。

住家等一般被害調査表

決定り災区分		り災台帳番号		自治会又は地区名										
り災世帯	氏名	住所		職業										
災害種別		り災年月日			り災の場所									
り災の状況	人的被害	死者	行方不明者	重傷	軽傷	計								
	区分	全焼	全壊	流失	半焼	半壊	床上浸水	床下浸水	一部破損	建物延面積	被害床面積	被害割合	被害額	
	住家被害	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	m ²	m ²	%	円	
	その他の建物	倉庫土蔵	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	m ²	m ²	%	円
		納屋												
		工場												
		その他												
	家財	日用品	%	被服寝具	%	炊事用具	%	その他	%					
	その他													
	住家の内容	種別	自家、借家、借間				戸数比率	／10戸						
世帯構成	氏名	続柄	性別	年齢	職業	学校(学年)	備考	構成内訳						
								大人	男	女				
								中学	男	女				
								小学	男	女				
								幼児	男	女				
								乳児期	男	女				
								計	男	女				
備考	(在留者氏名住所等)													
調査月日		調査者氏名		印	調査補助者氏名		印							

社会福祉施設被害状況等報告書

報告段階別		概況・中間・確定				報告区分別				施設・市町村・支部計・県計				
災害の種別						災害発生日時								
災害発生(危険)場所														
報告の時限		月 日 時 現在				受信時刻				月 日 時 現在				
発信機関						受信機関								
発信者						受信者								
I 社会福祉施設等災害対応(休所・避難)状況														
	記号	数単位	a 生保施設		b 老人・介護施設		c 障害者施設		d 女性・児童施設		e 国保施設		f 計	
			①数	②人数	③数	④人数	⑤数	⑥人数	⑦数	⑧人数	⑨数	⑩人数	⑪数	⑫人数
対応	休所	ア	施設											
	避難	イ	施設											
主な施設 (施設名) (市町村)	市町村名			施設名				対応状況						
II 社会福祉施設当被害状況														
	記号	数単位	g 生保施設		h 老人・介護施設		i 障害者施設		j 女性・児童施設		k 国保施設		m 計	
			①数	②被害額	③数	④被害額	⑤数	⑥被害額	⑦数	⑧被害額	⑨数	⑩被害額	⑪数	⑫被害額
建物	全焼失	ウ	棟											
	流失	エ	棟											
	半焼失	オ	棟											
	床上浸水	カ	棟											
	床下浸水	キ	棟											
	一部破損	ク	棟											
	小計	ケ	棟											
敷地	コ	ヶ所												
その他財産	サ	件												
物品	シ	件												
計	ス	件												
施設数	セ		①	②	③	④	⑤	⑥						
主な被害状況 (施設名) (市町村名)	市町村名			施設名				被害程度						

- 注1** 「I 社会福祉施設等対応状況報告書」は、災害発生の危険に加えて施設等で対応(休所・避難)した結果を随時報告し、
「II 社会福祉施設等被害状況報告書」は、災害発生後の被害状況を随時報告すること。
- 注2** 「I 社会福祉施設等対応状況」欄には、災害発生の危険に備えて施設等で対応状況(休所・避難)を「II 社会福祉施設等被害状況」の欄には、災害発生後の被害状況について記入すること。
- 注3** 「報告段階別」欄は、概況、中間、確定のいずれかを○で囲むこと。
- 注4** 「報告区分」欄は施設・市町村・支部計・県計にいずれかを○で囲むこと。
- 注5** 「老人・介護施設」欄には原則として老人福祉施設・老人保健施設・介護事業者を含む。但し「I-b老人・介護施設」欄では介護事業者を対象としない。
- 注6** 「障害者施設」欄には、原則として障害児施設を含む。但し、「I-c障害者施設」欄では法廷外小規模授産所を対象としない。
- 注7** 「女性・児童施設」欄には、原則として保育所・児童センター等を含む。但し、「I-d女性・児童施設」欄では保育所を対象としない。
- 注8** 「主な施設」欄及び「主な被害状況」欄には、施設名、所在市町村・対応状況又は被害状況を記入すること。

社会福祉施設被害調査表

施設名				被災地	
被害、施設、設備名		数量	単価	金額	概要
施設被害					
設備被害					
物品被害					
その他					

医療、衛生施設被害状況等報告書

医療、衛生施設被害状況等報告書(概況・中間・確定) 市町村分・支部計												
災害の種類					災害発生場所		年 月 日 時					
災害発生場所												
報告の時限		月 日 時現在			発受信時刻		月 日 時 分					
発信機関					受信機関							
発信者					受信者							
区分		記号	施設数①	棟数②	被害額③ (千円)	区分		記号	施設数①	棟数②	被害額③ (千円)	
医療施設	病院	国立	ア			公衆衛生施設	と畜場	サ				
		公的	イ				食鳥処分場	シ				
		民間	ウ				火葬場	ス				
	診療	国立	エ				保健センター	セ				
		公的	オ				母子保健センター	ソ				
		民間	カ				死亡獣畜取扱場	タ				
	歯科診療所		キ				集団給食施設	チ				
	助産所		ク				その他	ツ				
	その他		ケ				小計	テ				
	計		コ				上水道	ト				
	水道施設						簡易水道	ナ				
							専用水道	ニ				
							その他	ヌ				
							計	ネ				
その他							ノ					
合計							ハ					

農業関係被害状況等報告書

農業関係被害状況報告(概況・中間・確定)							
			瑞穂市				
災害の種類				災害発生の日時		年 月 日 時	
災害の発生場所							
報告の期限		月 日 時 現在		発受信時刻		月 日 時 分	
発信機関				受信機関			
発信者				受信者			
		符号	件数①	被害額②	備考		
施設等	共同利用施設	耕種関係	ア	件	千円		
		畜産〃	イ				
		蚕糸〃	ウ				
		園芸〃	エ				
		その他	オ				
	自然牧野	カ					
	計	キ					
	非共同利用施設	耕種関係	ク				
		畜産〃	ケ				
		蚕糸〃	コ				
		園芸〃	サ				
		その他	シ				
	自然牧野	ス					
	計	セ					
	地方公共団体施設	耕種関係	ソ				
畜産〃		タ					
蚕糸〃		チ					
園芸〃		ツ					
その他		テ					
自然牧野	ト						
計	ナ						
合計	ニ						
		符号	数量①	被害額②	冠浸水面積		
					冠水③	冠水④	
農作物等	農作物	水陸稲	ヌ	t	千円	ha	
		麦類	ネ	t			
		雑穀、いも、豆類	ノ	t			
		野菜	ハ	t			
		果樹	ヒ	t			
		花き	フ	t			
		茶	ヘ	荒茶換算 t			
		工芸作物	ホ	t			
		桑	マ	繭 t			
		飼料作物	ミ	t			
	その他	ム	t				
	小計	メ					
	樹体	果樹	モ	h			
		茶樹	ヤ	h			
		桑樹	ユ	h			
小計		ヨ					
家畜等	家畜(家きんを含む)	ラ	頭・羽				
	畜産物	リ	t				
	蚕繭	ル	t				
	小計	レ					
在庫品		ロ					
合計		ワ					
総合計		ン					
主な被害地域	市町村名	被害程度					

農業関係共同利用施設被害状況報告(概況確定)

災害の種類		調査年月日		年		月		日現在		瑞穂市															
種類名	被害施設名	農業協同組合及び同連合会所有のもの										その他所有のもの										合計			
		全壊		大破		中破		小破		計		全壊		大破		中破		小破		計					
		件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額
耕種関係																									
畜産関係																									
蚕糸関係																									
園芸関係																									
その他																									
自然牧野																									
合計																									

注 1 「被害施設名」欄には、農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律施行令第1条に定める共同利用施設の査定基準要綱について(昭和31年12月5日付蔵計2658号)別表の各施設名を参考のうえ記入してください。

2 「全壊」とは全く使用にたえないか流失又は埋没したもの、「大破」とは被害程度がおおむね70%以上、「中破」とは30%以上70%未満、「小破」とは30%未満のものをいう。

農業関係非共同利用施設及び地方公共団体施設被害状況報告(概況・中間・確定)

災害の種類		調査年月日		年 月 日現在		瑞穂市																
種類名	被害施設名	非共同利用施設										地方公共団体施設										
		全壊		大破		中破		小破		計		全壊		大破		中破		小破		計		
		件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	
耕種関係																						
畜産関係																						
蚕糸関係																						
園芸関係																						
その他																						
自然牧野																						
合計																						

注 1 「被害施設名」欄には、農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律施行令第1条に定める共同利用施設の査定基準要綱について(昭和31年12月5日付蔵計2658号)別表の各施設名を参考のうえ記入してください。
 2 「全壊」とは全く使用にたえないか流失又は埋没したもの、「大破」とは被害程度がおおむね70%以上、「中破」とは30%以上70%未満、「小破」とは30%未満のものをいう。

樹体被害報告書(概況・中間・確定)

災害の種類		調査年月日	年 月 日 現在			瑞穂市			
種類名	栽培面積	被害面積	被害程度別面積			被害額	被害戸数		備考
			30%未満	30~70%	70%以上		総数	うち30%以上	
	成園	ha	ha	ha	ha	ha	千円		
	未成園								
	小計								
	成園								
	未成園								
	小計								
	成園								
	未成園								
	小計								
果樹	成園								
	未成園								
	小計								
	成園								
	未成園								
	小計								
	成園								
	未成園								
	小計								
	成園								
	未成園								
	小計								
成園									
未成園									
小計									
成園									
未成園									
小計									
成園									
未成園									
小計									
計									

※ 栽培面積は総計数値とする。

種類名	栽培面積	被害面積	被害程度別面積			被害額	被害戸数		備考	
			30%未満	30~70%	70%以上		総数	うち30%以上		
茶	成園									
	未成園									
	計									
	成園									
	未成園									
	計									
	成園									
	未成園									
	計									
	樹	成園								
		未成園								
		計								
成園										
未成園										
計										
成園										
未成園										
計										
成園										
未成園										
計										
合計										

※ 栽培面積は統計数値とする。

畜産関係被害状況報告書(概況・中間・確定)

災害の種類	調査年月日	年 月 日 現在	瑞穂市
-------	-------	----------	-----

1 飼育作物

作物名	総栽培面積	基準生産量	t当たり単価	基準生産額	被害程度別面積					被害戸数		被害減収量	減額金額
					30%未満	30~50%未満	50%~90%未満	90%以上	計	総数	うち30%以上		
牧草													
とうもろこし													
ニューソルゴー													
計													

2 家畜及び畜産物

種類名		死亡・廃棄			障害・疾病			計
		被害数量	単価	被害額	被害数量	単価	被害額	被害額
家畜	乳用牛	成牛(生後1年以上)						
		子牛(生後1年未満)						
		計						
	肉用牛	成牛(生後1年以上)						
		子牛(生後1年未満)						
		計						
	豚	成豚(生後100日以上)						
		子豚(生後100日未満)						
		計						
	採卵鶏	成鶏(フ化後5ヶ月以上)						
		ひな(フ化後5ヶ月未満)						
		計						
	ブロイラー							
	馬							
	めん羊							
その他								
計								
畜産物								
	合計							

農業共同組合及び農業共同組合連合会の在庫品被害報告(概況・中間・確定)

災害の種類				調査年月日		
種類	数量	単位	単価	被害額	備考	
生産 資材						
その他						
合計						

注 1 在庫品とは農業協同組合連合会の所有又は管理する物をいう。
 2 「備考」欄には、被害の態様等を記入する。

観光施設被害状況等報告書

観光施設被害状況等報告書(概況・中間・確定)

災害の種類		災害発生場所		年 月 日 時													
災害の発生場所																	
報告の时限		月 日 時 現在		発信時刻													
発信機関		受信機関		月 日 時 分													
発信者		受信者															
区分	記号	一般被害				公共被害				被害計		うち建物被害					
		建物、施設						建物、施設						被害棟数 ⑮	浸水建物		
		全失		その他		計		全失		その他		計			床上 ⑯	床下 ⑰	
		件数 ①	被害額 ②	件数 ③	被害額 ④	件数 ⑤	被害額 ⑥	件数 ⑦	被害額 ⑧	件数 ⑨	被害額 ⑩	件数 ⑪	被害額 ⑫	件数 ⑬			被害額 ⑭
公営宿泊施設	ア	千円				千円				千円		千円		棟	棟	棟	
キャンプ場、バンガロー村	イ		千円		千円		千円										
その他観光施設	ウ																
計	エ																
主な被害地域	市町村		施設名(種別)				被害程度										

水産関係被害状況報告書(概況・中間・確定)

災害の種別		災害発生の日時												
災害の発生場所														
報告の期限		発受信時時刻						月 日 時 分						
発信機関		受信機関												
発信者		受信者												
区分	種別	記号	単位 ①	経営 体数 ②	数量 ③	被害 額④	区分	種別	記号	単位 ①	経営 体数 ②	数量 ③	被害 額④	
														養殖場
施設	漁船	減失	ア				水産場	養殖場	ソ					
		大破	イ						タ					
		中破	ウ						チ					
		小破	エ						計	ツ				
	漁具		オ				合計		テ					
			カ				建物被害		ト					
			キ				市町村名	種別	被害程度					
	共同 利用 施設		ク		/						数量	被害額		
			ケ		/									
			コ		/									
	養殖 施設		サ											
			シ											
			ス											
		計	セ											

(注) 1 養殖物の種別欄には、魚類、成魚、稚魚、種卵に区別して記入する。
 2 単位の欄には、成魚はトン、稚魚は千尾、種卵は千粒で記入する。

農業(耕地)関係被害状況等報告書

(単位 千円)

農業(耕地)関係被害状況報告書(概況・中間・確定)											
											瑞穂市
災害の種類		災害		災害発生日時		年		月		日 時	
災害発生場所											
報告の時限		月 日 時 現在		発受信時限		月 日 時		分			
発信機関				受信機関							
発信者				受信者							
区分		記号	数単位	公共		単独		代行		計	
				①数量	②被害額	③数量	④被害額	⑤数量	⑥被害額	⑦数量	⑧被害額
農地	田	流失	ア	(ha) 箇所	()		()		()		()
		埋没	イ	(ha) 箇所	()		()		()		()
	畑	流失	ウ	(ha) 箇所	()		()		()		()
		埋没	エ	(ha) 箇所	()		()		()		()
	計		オ	(ha) 箇所	()		()		()		()
農業用施設	溜め池		カ	箇所							
	頭首工		キ	箇所							
	水路		ク	箇所							
	楊排水機		ケ	箇所							
	道路		コ	箇所							
	橋梁		サ	箇所							
	その他		シ	箇所							
	計		ス	箇所							
合計		セ	/								
主な被害地域	市町村名		種別			被害程度					

土木施設被害状況等報告書

(単位 千円)

土木施設被害状況等報告書(概況・中間・確定)							
瑞穂市							
災害の種類		災害発生の日時	年 月 日 現在				
災害発生場所							
報告の時限	月 日 時 現在	発受信時刻	月 日 時 分				
発信機関		受信機関					
発信者		受信者					
区分	記号	県工事		市町村工事		計	
		①箇所数	②被害額	③箇所数	④被害額	⑤箇所数	⑥被害額
I 公共	河川	ア					
	砂防	イ					
	地滑り	ウ					
	急斜面	エ					
	道路	オ					
	橋梁	カ					
	下水道	キ					
	計	ク					
II 単独	河川	ケ					
	砂防	コ					
	地滑り	サ					
	急斜面	シ					
	道路	ス					
	橋梁	セ					
	下水道	ソ					
	計	タ					
計	河川	チ					
	砂防	ツ					
	地滑り	テ					
	急斜面	ト					
	道路	ナ					
	橋梁	ニ					
	下水道	ヌ					
	計	ネ					
合計	ノ						

応急対策その他の状況								
区分	路線名	道路被災		橋梁被災				
		被災地	処置	橋名	地名	橋長幅員	河川名	処置
道路の状況	道路被災状況							
	交通確保上の措置							
河川の状況								
砂防の状況								
その他の状況								
市町村の被災状況	市町村名	種別	被害程度					
<p>記入上の注意事項</p> <p>I 公共欄 県工事、被害額120万円以上のもの。市町村工事、被害額60万円以上のもの。</p> <p>II 単独欄 県工事、被害額120万円未満のもの。市町村工事、被害額60万円未満のもの。</p>								

都市施設被害状況報告書

都市施設被害状況報告書(概況・中間・確定)						瑞穂市		
災害の種別				災害発生日時	年	月	日	時
災害発生場所								
報告の時限	月 日 現在			発受信時刻	月	日	時	分
発信機関				受信機関				
発信者				受信者				
区分	記号	①箇所名	②被害面積又は延長等	③被害額	備考			
都市施設								
街路								
公園								
下水道								
堆積土砂排除事業								
区画整理	街路							
	公園							
	水路							
	街路樹							
	合計							
主な被害地域	市町村名	種別	被害程度					

市有財産被害状況等報告書(概要・中間・確定)

瑞穂市

災害の種別						災害発生日時							
機関施設の名称													
報告の時限		月 日 時 現在				発受信時刻		月 日 時 分					
発信機関						受信機関							
発信者						受信者							
区分		記号	単位	①数量	②被害額	区分		記号	単位	①数量	②被害額		
庁舎	全壊(焼)	ア	棟			その他建物	全壊(焼)	ソ	棟				
	流失	イ	棟				流失	タ	棟				
	半壊(焼)	ウ	棟				半壊(焼)	チ	棟				
	浸水	床上	エ	棟				浸水	床上	ツ	棟		
		床下	オ	棟					床下	テ	棟		
	一部破損	カ	棟				一部破損	ト	棟				
	小計	キ	棟				小計	ナ	棟				
公舎	全壊(焼)	ク	戸			敷地	流失	ニ	m ³				
	流失	ケ	戸				その他	ヌ	力所				
	半壊(焼)	コ	戸			その他	財産	ネ	件				
	浸水	床上	サ	戸				物品	ノ	件			
		床下	シ	戸			計	ハ	/	/			
	一部破損	ス	戸			被害施設数	被害施設数	ヒ	施設		/		
	小計	セ	戸										
主な施設	施設名	被害程度											

総合被害状況調

災害総合被害(概況・中間・確定)				瑞穂市		(金額単位 千円)				
発生日時		月 日 時 分		県災害対策本部設置等		月 日 時 分設置、月 日 時 分解散				
集計時限		月 日 時 現在		災害救助法適用市町村						
被害区分				被害区分		被害額				
資料		数量		資料		数量				
り災 総数	棟数	ケの①	棟	関係	水産(様式19号の9)	施設	セの③④	箇所		
	世帯	ケの②	世帯		水産物	ツの④				
	人員	ケの③	人		耕地 (様式19号の12)	農地	公共	オの①②	(ha)箇所	
	死者	ア	人				単独	オの③④	(ha)箇所	
	行方不明	イ	人				代行	オの⑤⑥	(ha)箇所	
	重傷	ウ	人		施設	公共	スの②			
	軽傷	エ	人			単独	スの④			
	被害額計					代行	スの⑥			
	全壊(焼)	棟数	オの①		棟	被害額計		19のナ+19の9のテ+19の12のセ		
		世帯	オの②		世帯	うち建物		19の9のト		
流失	棟数	カの①	棟	土木 関係 様式20号	河川	公共	アの⑤⑥	箇所		
	世帯	カの②	世帯		単独	ケの⑤⑥	箇所			
	人員	カの③	人		砂防	公共	イの⑤⑥	箇所		
半壊(焼)	棟数	キの①	棟		単独	コの⑤⑥	箇所			
	世帯	キの②	世帯		地滑り	公共	ウの⑤⑥	箇所		
	人員	キの③	人		単独	サの⑤⑥	箇所			
床上浸水	棟数	クの①	棟		急傾斜	公共	エの⑤⑥	箇所		
	世帯	クの②	世帯		単独	シの⑤⑥	箇所			
	人員	クの③	人		道路	公共	オの⑤⑥	箇所		
床下浸水	棟数	コの①	棟		単独	スの⑤⑥	箇所			
	世帯	コの②	世帯	橋梁	公共	カの⑤⑥	箇所			
	人員	コの③	人	単独	セの⑤⑥	箇所				
一部損壊	棟数	サの①	棟	下水道	公共	キの⑤⑥	箇所			
	世帯	サの②	世帯	単独	ソの⑤⑥	箇所				
	人員	サの③	人	都市施設		ケの⑤⑥	箇所			
非住家	棟数	スの①+セの①	棟	被害額計	25の⑥+26の③					
社会福祉設備(様式16号)	施設数	セの⑥	施設	教育・文化関係(様式27号)	施設数	合計の欄	施設			
	被害額	スの⑫			被害額	合計の欄				
	うち建物	スの⑩	棟	うち建物	Aの計+Dの計	棟				
医療衛生施設(様式17号)	施設数	ハの①	施設	市有財産様式23号	件数	ヒの①	件			
	被害額	ハの③			被害額	ハの②				
	うち建物	ハの②	棟		うち公害	全壊(焼)	クの①	戸		
商工業関係(様式18号)	施設数	又の⑨	施設			流失	ケの①	戸		
	被害額	又の⑩				半壊(焼)	コの①	戸		
	うち建物	又の⑪	棟			床上浸水	サの①	戸		
農業	施設等(様式19号)	共同利用	キの①②			箇所	床下浸水	シの①	戸	
		非共同利用	セの①②	箇所	一部破損	スの①	戸			
		地方公共団体	ナの①②	箇所	その他の建物	(キの①)+(ナの①)	棟			
農作物(様式19号)	農作物	メの②		その他警察情報(県様式)	交通不通		箇所			
	樹体	ヨの②			鉄道被害		箇所			
	家畜等	レの②			通信被害		回線			
	在庫品	ロの②			船舶被害		隻			
	冠浸水	ワの③④	ha	電力被害		世帯				
				被害合計						

被害状況調

都道府県		岐阜県		区分		被害		区分		被害		都道府県災害対策本部		名称	
災害名 (報告番号) 確定年月日		(災害名) (第 報) 月 日確定 (月 日現在)		田	流失・埋没	ha		公立文教施設	千円		設置	月	日	時	
					冠水	ha		農林水産施設	千円			月	日	時	
報告者名		区分		畑	流失・埋没	ha		公共水産業施設	千円		解散	月	日	時	
					冠水	ha		その他の公共施設	千円			月	日	時	
人的被害		死者		人		文教施設		箇所	小計		千円		災害対策本部 設置市町村名		
		行方不明者		人		病院		箇所	公共施設被害市町村数		団体				
負傷者		重傷		人		道路		箇所	農産被害		千円		計		
		軽傷		人		橋りょう		箇所	林産被害		千円				
住家被害		全壊		棟		河川		箇所	畜産被害		千円		災害救助法適用市町村名		
		世帯				港湾		箇所	水産被害		千円				
		人				砂防		箇所	商工被害		千円				
		半壊		棟		清掃施設		箇所	その他		千円		計		
		世帯				崖くずれ		箇所					団体		
		人				鉄道不通		箇所							
		一部損壊		棟		被害船舶		隻					消防団員出動延人数		
		世帯				水道		戸	被害総額		千円		消防団員出動延人数		
		人				電話		回線							
		床上浸水		棟		電気		戸							
		世帯				ガス		戸							
		人				ブロック塀等		箇所							
床下浸水		棟		り災世帯数		世帯									
世帯				り災者人数		人									
人				火災発生		建物	件								
公共建物		棟		危険物		件									
その他		棟		その他		件									
非住家															
災害発生場所 災害発生年月日 災害の概況 消防機関の活動状況 その他(避難の勧告、指示の状況)															

災害総合被害状況調

(年 月 日 時 分現在)

(単価 千円)

支部名

市町村										
区分										
住家等一般	死者	人								
	行方不明	人								
	重傷	人								
	軽傷	人								
	全壊(流失)	棟(世帯)	()	()	()	()	()	()	()	()
		人								
	半壊	棟(世帯)	()	()	()	()	()	()	()	()
		人								
	床上浸水	棟(世帯)	()	()	()	()	()	()	()	
	床上浸水	棟(世帯)	()	()	()	()	()	()	()	()
		人								
	一部損壊	棟(世帯)	()	()	()	()	()	()	()	
非住家	棟	()	()	()	()	()	()	()	()	
	世帯									
り災世帯	人									
り災人員	人									
社会福祉関係	施設									
	被害額									
医療衛生関係	施設									
	被害額									
商工業関係	施設									
	被害額									
観光施設関係	施設									
	被害額									
農業関係	農産	被害額								
	畜産	被害額								
	蚕業	被害額								
	水産	被害額								
	耕地田畑	ha								
	耕地施設	被害額								
	その他()	ヶ所								
		被害額								
林業関係	林産物	被害額								
	森林	被害額								
	治山施設	ヶ所								
		被害額								
	山地	ヶ所								
		被害額								
	林道	ヶ所								
		被害額								
その他()	ヶ所									
	被害額									
土木関係	河川	ヶ所								
		被害額								
	砂防	ヶ所								
		被害額								
	道路	ヶ所								
		被害額								
	橋梁	ヶ所								
		被害額								
都市施設										
その他()	ヶ所									
	被害額									
教育・文化関係	施設									
	被害額									
県有財産(市)	件									
	被害額									
その他()										
	被害総額									

非常通信用紙				
発信者名		発信者の住所		発信者の電話番号
種類	字数	発信局名	発信番号	受付月日・時刻
宛先	電話 ()			
指定		局内心得		

本文

受信者名

受信		送信		配達時刻	取扱者名	取扱責任者	通信担当者
相手局	受付時刻	相手局	送信時刻				

備考

- 1 時刻はすべて24時間制で記入のこと
- 2 宛先に受信者の電話番号を記入のこと
- 3 通報の中継を行ったときは、局内心得に自局を記入のこと
- 4 本文の末尾にかならず発信者名を記入すること
- 5 この用紙を災害時に使用するときは赤で非常と種類別に記入する

災害情報処理表

申立日時		申立人住所	
申立人		連絡先	
受付者所属		受付者	
申立内容			
処理概要			
処理完了日			

第 号

公用負担権限委任証

身 分

氏 名

水防管理者
右の者は、水防団長 (氏名) の命に基づき〇〇の区域における水防法第21条第1項の権限を行使するもの
消防機関の長
であることを証明する。

年 月 日

水防管理者 印
又は水防団長
消防機関の長

公用負担命令書

負担者

住所

氏名

物件	数量	負担内容(使用、収用、処分等)	期間	摘要

年 月 日

命令者

印

水防実施状況報告書

作成者

印

管理団体名		指定・非指定の別							
水防実施等の台風名又は豪雨名		報告年月日							
出水の概要									
水防実施場所									
日時									
出動人員数	水防団員	消防団員	自衛隊員	その他	計				
水防作業の概況及び工法									
水防の結果	効果	堤防	道路	田	畑	家	一般公共施設	鉄道	人口
	被害								
その他の記事									

様式31号②
(水防様式3号②)

所要経費	区分		市分	県分	合計
	人件費	手当			
		その他			
		計			
	物件費	資材費			
		器材費			
		機材費			
		燃料費			
		計			
	合計				

水防実施報告書

(水防管理団体が水防を行った箇所ごとに作成するもの)

作成責任者

印

水防管理団体名										指定・非指定の別			
水防実施等の台風名又は豪雨名										報告年月日	平成 年 月 日		
出水の概要	川		警戒水位		m				使用 資材 費	管理団体分	県分	合計	
	出水位	m		雨量		mm				円	円	円	
水防実施箇所	支		川						活動 費	主要資材		円	
	左・右岸	地先		mm				その他資材		円	円		
日時	自 月 日 時		至 月 日 時						小計				
出動人員数	水防団員		消防団員	自衛隊員	その他		計		機械等借料				
	人	人	人	人	人	人	人	食料費					
水防作業の概況及び工法	工法		箇所数		延長				出動手当等				
									その他				
水防の結果	種類	堤防	道路	田	畑	家屋	一般公共施設	鉄道	人口	合計			
	効果	m	m	m	m	戸	戸	ヶ所	人	功労者の氏名・年齢・所属功績概要			
	被害									破提の原因(破提した場合)			
										水防活動関する自己批判			

被災者台帳

被災区分		番号								
被災者(世帯主)	住所	氏名	続柄	性別	年齢	職業	学校 (学年)		摘要	
	氏名									
	職業									
災害の原因										
被災年月日										
被災場所										
被災状況	住所									
	その他の家屋									
	家財									
	生命		備考							
	その他									

- (注) 1 被災者住所、職業、氏名欄の氏名は、世帯主を記載する。
 2 負傷者等については、それぞれの氏名欄の摘要に記載する。

罹 災 証 明 書

世帯主住所			
世帯主氏名			
世帯構成員	氏名	続柄	生年月日
罹災原因			
被災住家の所在地			
住家の被害の程度			
浸水区分			

※住家とは、現実にきゅうじゅう(世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。)のために使用している建物のこと。(被災者生活支援金や災害救助法による俸給修理等の対象となる住家)

備考	
----	--

上記のとおり被災したことを証明する。

年 月 日

瑞穂市長

印

仮罹災証明書

第 号

罹災者住所

世帯主氏名

1 罹災の種類

2 災害の状況

3 世帯員 名

うち 大人 男 名 女 名

小人 男 名 女 名

乳児 名

4 その他

上記のとおり被災したことを証明する。

年 月 日

瑞穂市長

印

注意事項

- この証明書は、 月 日 時に おいて本証明書と切り替えますから必ず持参してください。
- この証明書では、救助用の物資の支給その他の救助は受けられませんから、必ず本証明書に切り替えてください。

(注)1 この証明書の大きさはA4とする。

2 記載事項のうち、内容の明確でないときは、判断事項のみ記載し、他は斜線で抹消する。

救助日報

報告機関				受信機関			
発信者				受信者			
報告時限				発受時間		月 日 時 分	
避難所開設	開設期間	開設日時	日 時	被服、寝具、生活必需品給与	県より受入又は前日よりの繰越量		
		閉鎖予定日	月 日		本日支給	全失世帯数	
	既存建物	箇所数	箇所		半失、床上浸水世帯数		
		収容人数	人		翌日への繰越量		点
野外仮設	箇所数	箇所	医療助産救助	医療班	医療半出勤数		班
	収容人数	人			救助地区		
炊出期間	開始月日	月 日		医療期間	診療者数	医療	人
	終了予定日	月 日				助産	人
炊出し	炊出箇所数		箇所	医療	施設数	箇所	
	炊出人員	朝	人		診療人員	人	
		昼	人	助産	施設数	箇所	
		夜	人		診療人員	人	
		計	人	救助終了予定月日			
給水	供給地区数		地区	り災者救出	救出地区		
	供給実人員		人		救出をした人員		人
	供給水量		ℓ		今後救出を要する人員		人
	給水期間	開始月日	月 日		救出終了予定月日		月 日
		終了予定日	月 日		救出の方法		
給水方法							

学用品支給	県より受入又は前日よりの繰越量			遺体の処理	死亡原因別人員				
	本日支給	小学生	全失世帯			遺体処理	遺体洗浄		
			半失(床上浸水)世帯				遺体縫合		
	中学生	全失世帯			遺体消毒				
		半失(床上浸水)世帯			遺体保存	既存立物利用			
翌日への繰越量						仮設建物			
埋葬救助	前日までの埋葬				障害物除去	遺体処理機関			
	本日埋葬	大人					今後遺体処理を要する遺体		
		小人					遺体処理終了予定月日		
		計					障害物除去を要する戸数		
	翌日以降の要埋葬量					本日除去した戸数			
埋葬終了予定月日				今後除去の終了予定月日					
遺体の搜索	搜索地区			輸送		障害物除去の終了予定月日			
	遺体	搜索を要する遺体					公用車使用		
		本日発見遺体					借上者使用		
		今後の要搜索遺体					救助の種類		
	搜索の方法								
搜索終了予定月日					人夫雇上数				
仮設住宅	着工月日				人夫	従事作業			
	竣工月日					その他			
住宅修理	着工月日				備考				
	竣工月日								

救助実施記録日計表

救助実施記録表

救助用の種類	避	炊	水	救出
	修理	学	遺捜	遺処
	障			

瑞穂市

NO.

責任者 班

印

(月 日 時 分)

自治会責任者

印

員数(世帯)	
品目(数量全体)	
受入先	
払出先	
場所	
方法	
記事	

避難指示報告書

令和 年 月 日		所属職氏名印	
市長		副市長	
部長・次長		課長	課長補佐
指示の日時	令和 年 月 日 時 分		
避難すべき状況			
伝達方法			
指示対象者と避難先	対象者	避難先	
関係課等への連絡			
解除日時	月 日 時 分	公示方法	

事前に提出できない場合は、事後速やかに提出のこと。

避難所設置及び収容状況

							瑞穂市	
避難所の名称	種別	開設期日	実人員	延人員	物資使用状況		実施出願	備考
					品名	数量		

(注) 1 「種別」欄は、既存建物、野外仮設、天幕の別に記入すること。
 2 物品の使用状況は、開設期間中に使用した品目別、使用数量を記入すること。
 3 他市町村の住民を収容したときは、その住所、氏名及び収容期間を「備考」欄に記入すること。

避難所用施設及び器物借用整理簿

							瑞穂市	
避難所	品名 施設名	数量	借用月日	借損料		借入先	てん末	
				単価	金額			

(注) 1 無料借料のものについても記載すること。
 2 借用期間等の明確でないものについては、記載できる欄のみ記載しておき、返還するとき等において整理すること。

避難所入所者名簿

瑞穂市

避難所

世帯		世帯人員	収容状況											
住所	氏名		日	日	日	日	日	日	日	日	日	日		

- (注)
- この名簿は、開設後できる限り速やかに作成すること。
 - この名簿は、避難所の受付に備え付け、郵便物の受理、来訪者の対応等に利用すること。
 - 「収容状況」欄には、その日の収容人数を記載すること。
 - 避難所単位に炊出しを配給するような場合においては、一時的に「炊出し受給者名簿」を兼ね後日同帳簿に転記してさしつかえないこと。

災害救助用食糧(米穀)緊急引渡申請書

令和 年 月 日

岐阜県知事様
(農業指導課経由)

瑞穂市長

被災者及び災害救助従事者に対する炊出し給食を実施する必要がありますので、下記のとおり災害救助用食糧の引渡しを受けたく申請します。

1. 災害件名

2. 災害概況

3. 給食期間 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

4. 申請数量

5. 引渡希望場所

住所

名称

(主要道路から現地へ分かりやすい地図を添付すること。)

災害救助用食糧(精米)受領書

令和 年 月 日

様
(米穀販売業者)

瑞穂市長

岐阜県災害救助用食糧(精米)を下記のとおり受領しました。

記

1. 市町村引取責任者

所属部課名

職 名

氏 名

2. 引取場所

3. 受領数量

精米 kg

(内訳) 別紙のとおり

災害救助用食糧(精米)引渡報告書

令和 年 月 日

岐阜県知事様
(農業指導課経由)

米穀販売業者
代表者氏名

岐阜県災害救助用食糧(精米)を下記のとおり引渡しましたので、報告します。

記

1. 引取り市町村

2. 引取場所

3. 引渡数量 精米 kg

(内訳)

別紙のとおり

4. 添付書類 災害救助用食糧(精米)受領書(写し)

災害救助用米穀緊急引渡要請書

平成 年 月 日

岐阜農政事務所地域第〇〇〇〇課長様
(各食糧庁指定倉庫等責任者経由)

瑞穂市長

被災者及び災害従事者に対する給食を実施する必要がありますので、下記のとおり災害救助用食糧の引渡しを受けたく要請します。

記

1. 災害件名

2. 災害概況

3. 給食期間 平成 年 月 日から平成 年 月 日まで

4. 要請数量 米穀 袋 (30kg袋入)

(内訳)

区分	ア 対象人員	イ 1人当たりの食 回数	ウ 給食延人数 (ア×イ)	エ 1人1食当たり 給食回数	オ 計(ウ×エ)	申請数量 オ 小数点以下 30kg切り上げ	備考
被災者用							
災害救助法 従事者用							
計							

(注) 1 災害救助従事者の内訳には市町村長吏員(消防吏員を含む)、消防団員等それぞれの人員を記入のこと。
2 米穀の引渡要請は30kg袋入玄米で行うこと。なお、要請数量は被災者用及び災害救助従事者用を合計の上、端数処理して記入すること。

災害救助用米穀受領書

平成 年 月 日

岐阜農政事務所地域第〇〇〇〇課長様
(各農林水産省指定倉庫等責任者経由)

瑞穂市長

政府所有物品である災害救助用米穀を、下記のとおり受領しました。

記

1. 市町村引取責任者

所属部課名

職 名

氏 名

2. 引取倉庫名

3. 受領数量 米穀 30kg袋入 袋

(内訳) 別紙のとおり

災害救助用米穀緊急引取報告書

平成 年 月 日

岐阜県知事様
(農業指導課経由)

瑞穂市長

政府所有物である災害救助用米穀を、下記のとおり受領しましたので、報告します。

記

1. 災害件名

2. 災害概況

3. 給食期間 平成 年 月 日から平成 年 月 日まで

4. 市町村引取責任者米穀 袋 (30kg袋入)

所属部課名

職 名

氏 名

5. 引取倉庫名

6. 要請数量 米穀 袋 (30kg袋入)

(内訳)

区分	ア 対象人員	イ 1人当たりの食 回数	ウ 給食延人数 (ア×イ)	エ 1人1食当たり 給食回数	オ 計(ウ×エ)	申請数量 オ 小数点以下 30kg切り上げ	備考
被災者用							
災害救助法 従事者用							
計							

(注) 1 災害救助従事者の内訳には市町村吏員(消防吏員を含む)、消防団員等それぞれの人員を記入のこと。

炊出し給与状況

														瑞穂市	
炊出し場の名称	月日			月日			月日			月日			合計	実支出額	備考
	朝	昼	夕	朝	昼	夕	朝	昼	夕	朝	昼	夕			

(注) 1 「備考」欄には、給食内容を記入すること。
 2 「炊出し協力者、奉仕者名簿」「緊急引渡物品受領書」「災害時における応急用食糧の緊急引受数量報告書」等については、県計画に準じて作成すること。

炊出し協力者・奉仕者名簿

				瑞穂市	
年 月 日	炊出し場所	協力、奉仕者代表者名	人数	時間	備考

(注) 記載例に準じて記載すること。

災害時における炊き出し支援の要請書

岐阜県知事 様
(岐阜県災害対策本部長)
〔岐阜県健康福祉部生活衛生課扱い〕

市町村長
(市町村災害対策本部長)

災害時における炊き出し支援に関する協定第 2 条の規定に基づき、(一社)岐阜県調理師連合会に下記のとおり支援を要請します。

記

避難所等の状況	施設名		避難者数	
	所在地			
	ライフライン	電気：有・無 ガス：プロパン・都市ガス・無 水道：有・無		
	調理器具等	ガス台 () ・クッキングヒーター () ・鍋 () その他 ()		
	食 材	有 () ・無		
要請事項	調理師の派遣・食材の調達・調理器具等の調達・その他 ()			
期 間	年 月 日 () から 年 月 日 ()			
連絡窓口	所 属：	氏 名：		
	電話番号：	FAX番号：		
	E-mail：			
備 考				

飲料水の供給簿

									瑞穂市	
供給月日	対象人員	給水用機械器具							実支出額	備考
		借上げ			修繕			燃料費		
		名称	所有者	金額	修繕月日	修繕費	修理の概要			

- (注) 1 給水用機械器具は、借上費の有償、無償の別を問わず作成するものとし、有償による場合のみ「金額」欄に額を記入すること。
 2 「故障の概要」欄には、修理の原因及び主な修理箇所を記入すること。

救助用物資割当台帳

り災区分	全失				瑞穂市													
被災者台帳番号	住所	世帯主氏名	世帯員数	同左内訳					学令児童		物資名							
				大人		小人		乳幼児	小学校	中学校								
				男	女	男	女											

(注) 1 本台帳は、全失と半失(床上浸水を含む)に区分して作成すること。
 2 物資名欄は、品種数に応じて適宜増欄する。

世帯構成員別被害状況

			瑞穂市			
区分			全壊(焼)	流失	半壊(焼)	床上浸水
世帯構成員別世帯数	1人世帯					
	2人世帯					
	3人世帯					
	4人世帯					
	5人世帯					
	6人世帯					
	7人世帯					
	8人世帯					
	9人世帯					
	10人世帯					
	11人世帯					
	計					
構成内訳	大人	男				
		女				
	小人	男				
		女				
児童生徒						

(注) 本報告は、市町村本部においてはできるだけ調査報告に努めるものとするが、全事項について調査累計が不可能なときは、とりあえず「世帯構成員別世帯数」のみ調査報告する。

物資の給与状況

										瑞穂市	
住宅被害 程度区分	世帯主氏名	基礎と なった世 帯構成人 員	給与月日	物資給与の品名						実支出額	備考
				布団	毛布	作業衣					
計	全壊										
	半壊										
災害救助物資として上記のとおり給与したことに相違ない。 年 月 日 給与責任者											

- (注) 1 住家の被害程度に、全壊(焼)、流失又は半壊、床上浸水の別を記入すること。
 2 受領年月日に、その世帯に対して最後に給与された物資の受領年月日を記入すること。
 3 物資の給与の品名欄に記入すること。

住宅総合災害対策報告書

月 日現在

瑞穂市

区分		記号	(滅失戸数) ①全失戸数	②半失戸数	③床上浸水 戸数	④一部損壊 戸数	⑤備考	
被害状況	災害救助基準	ア						
	公営住宅基準	イ						
災害救助	仮設住宅基準	ウ						
	住宅応急修理	エ						
	障害物除去	オ						
	計	カ						
公営住宅	災害公営住宅建設	キ						
	一般公営住宅建設	ク						
	既設公営住宅復旧	ケ						
	計	コ						
住宅融資	住宅金融公庫融資	災害復興住宅建設補修資金	サ					
		一般個人住宅災害特別資金	シ					
		小計	ス					
	低所得世帯融資	世帯更生資金	セ					
		母子福祉資金	ソ					
		小計	タ					
計	チ							
既存施設収容	既存公営住宅入居	ツ						
	社会福祉施設収容	テ						
	計	ト						
合計		ナ						

- (注) 1 被害状況は、公営住宅の被害があるときは()内書きする。
2 その他記載に当っては、県計画の注意事項を参照。

応急仮設住宅入居該当世帯調

							瑞穂市	
番号	被災者 台帳番 号	世帯主氏名	職業	住所	家族人員		生活程度	適要
					人員数	同左中 可働者		

(注) 1 本調は、住宅対策報告書に添えて(さらに本調べに地図を付する)提出する。
 2 番号は、優先順位を記載し、補欠は補欠1. 2する。
 3 生活程度は、上、中、下、保護世帯に区分して記載する。
 4 身体障害者世帯、母子世帯特殊世帯にあつては、摘要欄に記載する。

応急仮設住宅入居者台帳

										瑞穂市	
応急仮設住宅番号	世帯主氏名	家族数	所在地	構造区分	面積	敷地区分	着工年月日	竣工月日	入居月日	実支出額	備考

(注) 1 「応急仮設住宅番号」欄は、応急仮設住宅に付した番号とし、設置場所を明らかにした図面を作成し、添付すること。
 2 「家族数」欄は、入居時における世帯主を含めた人員数を記入すること。
 3 「所在地」欄は、応急仮設住宅を建設したところの住所を記入すること。
 4 「構造区分」欄は、木造住宅、プレハブ住宅の別を記入すること。
 5 「敷地区分」欄は、公私有別とし、有、無償の別も明らかにすること。
 6 「備考」欄には、入居後における経過を明らかにしておくこと。

災害救助法による応急仮設住宅入居誓約書

年 月 日発生の 災害により災害救助法に基づき設置された応急仮設住宅に入居の上は、次の事項を厳守して、当該住宅の維持、保全に最善の注意を払うことを誓約いたします。

年 月 日

入 居 者(世帯主) 住所

氏名

誓約立会人(民生委員) 住所

氏名

瑞穂市長様

記

誓約事項

- 1 入居期間は、入居の日から2ヵ月以内(年 月 日まで)とする。
- 2 入居後においては、当該住宅の様態替え(建増し、改築等)は一切これをしないこと。
ただし、やむを得ぬ理由により知事の許可を得て様態替えをした場合は、これに基づく当該財産権の主張は、一切しないこと。
- 3 入居後において当該住宅以外の居宅を得たときは、直ちに退去すること。
- 4 入居したうちは、当該仮設住宅についての不服を申しないこと。
- 5 仮設住宅の転貸又は世帯員以外の者の同居はしないこと。
- 6 修理義務箇所を生じたときは、当事者の責任において市町村長と連絡の上実施すること。
- 7 入居資格をなくしたとき又は退去を命ぜられたときは、通知を受けた日又は事由の発生した日から30日以内に無条件で退去すること。
- 8 その他指示されたすべての事項は遵守すること。

住宅応急修理該当世帯調

番号	被災者 台帳 番号	氏名	職業	住所	家族人員		生活程度	瑞穂市		
					人員数	同左中 可働者		被害程度	修理予定箇所	備考

(注) 1 本調は、住宅対策報告書に添えて(さらに本調に地図を付する)提出する。
2 番号は、優先順位を記載し、補欠は補欠1. 2する。
3 生活程度は、上、中、下、保護世帯に区分して記載する。
4 被害程度は、半壊、半焼、半流失に区分して記載する。
5 修理箇所は、できるだけ具体的に記載する。
6 身体障害者世帯、母子世帯等特殊世帯にあっては、備考欄に記載する。

住宅応急修理記録簿

			瑞穂市	
世帯主氏名	修理箇所概要	完了年月日	実支出額	備考
計				

障害物除去該当世帯調

番号	被災者台帳番号	氏名	職業	住所	家族人員		生活程度	瑞穂市		
					人員数	同左中可働者		被害程度	障害物の状況	備考

- (注) 1 本調は、住宅対策報告書に添えて提出する。
 2 番号は、優先順位を記載し、補欠は補欠1、2とする。
 3 生活程度は、上、中、下、保護世帯に区分して記載する。
 4 被害程度は、半壊、半焼、半流失に区分して記載する。
 5 障害物の状況は、できるだけ具体的に記載する。
 6 身体障害者世帯、母子世帯等特殊世帯にあつては、備考欄に記載する。

障害物除去記録簿

				瑞穂市	
住家被害程度 区分	氏名	除去に要した 期間	実支出額	除去に要すべき状態の 概要	備考
計	半壊(焼)				
	床上浸水				

第 号
年 月 日

岐阜県知事様

(医療班編成機関名)

印

医療班に要した経費請求書の提出について

平成 年 月 日から平成 年 月 日までにおける災害時の医療班派遣に要した諸経費の下記請求書を関係書類を添えて提出します。

記

- 1 医療班員派遣旅費(別紙旅費請求書のとおり)
- 2 医薬品等消耗器材費(別紙のとおり)
- 3 医薬器具修繕費(別紙のとおり)
- 4 自動車借上費(別紙のとおり)
- 5 自動車用消耗燃料費(別紙のとおり)

添付書類

- (1)医療班出動編成表(様式64号)
- (2)医療班救護活動活動報告書控(様式65号)
- (3)医療班医薬品衛生材料使用記録控(様式66号)

- (注) 1 各請求書のうち旅費については、岐阜県職員の旅費請求用紙(ただし、日本赤十字社にあっては同社の規定による)により、その他は適宜の様式とする。
- 2 医薬品等手持ち品については、医薬班編成機関の請求とし、業者からの購入、借上げ、又は修繕した等の経費は、業者の請求書を提出する。

医療班出動編成表

医療班出動報告書						
医療班名				医療班所属		
職名		氏名	住所	区分	日時	
班長	医師				自	月 日 分
					至	月 日 分
					自	月 日 分
					至	月 日 分
					自	月 日 分
					至	月 日 分
					自	月 日 分
					至	月 日 分
					自	月 日 分
					至	月 日 分
					自	月 日 分
					至	月 日 分
					解散日時	
					月 日 分	
					適 要	

- (注) 1 本報告書は、医療班ごとに出動単位に作成する。
2 班員の一部が途中で引き揚げあるいは、参加したときは、摘要欄にその旨記載する。
3 従事(出動)を命じた担当者等が、適宜空白箇所に従事した事実の証明を行うものとする。
4 本報告書は、経費請求時に添えて提出する。

医療救護活動報告書

医療班名				班長医師氏名			
月日	市町村名	医療活動場所	患者数	措置の概要	死体 検案数	経費	備考

- (注) 1 患者数欄には、男女別患者数を記入すること。
2 「備考」欄には、班の編成、活動期間を記入すること。

医療班医薬品衛生材料使用記録

※ 別紙を添付すること

医療班名				担当医師 班長名									
品名	単位呼称	単価 (円)	受入先 ・ 受	払								残	備考(円)
				日	日	日	日	日	日	日	日		
計 残品は病院に返品。購入品も病院より業者払										使用額計			

(注) 1 備考欄に使用数量に見合う金額を記載する。
 2 本記録の控えは、経費請求時に沿って提出する。
 3 その時に記録できない部分は事後に整理する。

助産台帳

				瑞穂市	
分べん者氏名	分べん日時	助産機関名	分べん期間	金額	備考
計					

被災者救出状況記録簿

瑞穂市											
年月日	救出人員	救出用機械器具							実支出額	備考	
		名称	借上費			修繕費					燃料費
			数量	所有者(管理人)氏名	金額	修繕月日	修繕費	故障の概要			

- (注) 1 他市町村に及んだ場合には、備考欄にその市町村名を記入すること。
 2 借上費については、有償無償を問わず記入するものとし、有償による場合にのみその借上費を「金額」欄に記入すること。
 3 「故障の概要」欄には、故障の原因及び主な故障箇所を記入すること。

被災児童生徒名簿

番号	学年	小学校 中学校	児童生徒氏名	被害区分	被災者 台帳番号	父兄氏名						

(注) 1 学年別に順次記載する。
 2 被害区分は、全失(全焼、全壊、流失)、半失(半焼、半壊)、床上浸水の区分による。なお、住家の被害が前記に達しないものについては「なし」とする。
 3 被災者台帳番号は、市町村本部で作成する台帳の番号とする。ただし、台帳作成前にあつては、空欄とし、後日照合時に記載する。
 4 教科書名は、次の区分に準じて記載する。
 【小学校】
 国語、書写、社会、地図、算数、理科、生活、音楽、図画工作、家庭、保健、第107条本
 【中学校】
 国語、書写、社会、(地理的分野・歴史的分野・公民的分野)、地図、数学、理科(第一分野・第二分野)、音楽(一般・器楽合奏)、美術、保健体育、技術・家庭(技術分野・家庭分野)、英語、第107条本
 5 被災教科書分のみについては、該当欄に「○」印を付する。

被災教科書報告書

区分		小中学校名		市町村本部名	瑞穂市		
教科	学年	発行所名	教科書 記号・番号	教科書名	冊数	単価	金額

(注) 1 区分欄は、次の2つに分けて作成する。
 (1)適用被災 災害救助法による支給対象者分
 (2)不適用 災害救助法適用地域ではあるが、住家の被害が適用基準に達しないもの及び災害救助法が適用にならなかった市町村分、いわゆる私費負担分

2 本報告書は、学校班から市町村本部へ市町村本部から県支部へ(3部)提出するものとする。

学用品引継書

学用品引継書

引継者	機関名		職氏名	
引受者	機関名		職氏名	

学用品を次のとおり引き継ぎました。

1 引継日時

2 引継場所

3 引継物資 次表のとおり (車両番号:)

物資名	単位	輸送数量	引継数量	差引 過不足	過不足を生じた理由その他

(注) 2部作成し、引継・引受両機関とも保管する。

学用品の給与状況

瑞穂市										
学校名	学年	児童・生徒氏名	親権者氏名	給与月日	給与品の内訳				実支出額	備考
					教科書		その他学用品			
計	小学校									
	中学校									
<p>学用品を上記のとおり給与したことに相違ない。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p style="text-align: right; margin-right: 20px;">給与責任者氏名 (学校長氏名)</p> <p style="text-align: right;">印</p>										

(注) 1 給与月日は、その児童(生徒)に対して最後に給与した給与月日を記入すること。
 2 「給与品の内訳」欄には、数量を記入すること。

遺体搜索状況記録簿

						瑞穂市	
年月日	搜索地区	搜索死体	搜索用機械器具			金額	備考
			名称	数量	所有(管理)者名		

(注) 1 搜索用機械器具は、借上費の有無償を問わず記載するものとし、有償による場合のみその借上費を記載する。
2 その他は、記載例(県計画参照)に準じて記載する。

遺体捜索用機械器具修繕簿

					瑞穂市	
機械器具の名称	所有(管理)者名	故障年月日	故障の概要	修繕年月日	修繕費	備考

(注) 1 「故障の概要」欄は、故障の原因及び主な故障箇所を記入すること。
 2 その他記載例(県計画参照)に準じて記載すること。

遺体及び所持金品引取書

次の遺体及び所持金品を引き取りました。

年 月 日

引取者住所

職業

氏名

印

警察署長 殿

遺 体

- 一 本籍、住所又は国籍
- 二 性 別
- 三 氏名、年齢（推定年齢）
- 四 人相、体格、特徴等

所 持 金 品	目 録
品 目	数 量
	備 考

埋 葬 台 帳

瑞穂市

死亡 年月日	埋葬 年月日	死亡者		埋葬を行った者		埋葬費				備考
		氏名	年齢	続柄	氏名	棺 (付属品含)	埋葬又は 火葬料	骨箱	計	

(注) 1 埋葬を行った者が市町村長のときは、遺族の氏名を「備考」欄に記入しておくこと。
 2 市町村長が骨箱等を現物で給与したときは、その旨を「備考」欄に明らかにしておくこと。
 3 埋葬を行った者に埋葬費を支給したときは、その旨及び金額を「備考」欄に記入しておくこと。

災害防疫経費所要額調

市町村支弁分

事項	区分	所要経費			備考
		員数	単価	金額	
1 予防委員諸費	委員手当				
	委員旅費				
2 清潔消毒方法諸費	清潔方法				
	消毒方法				
3 予防救助諸費	傭上費				
	旅費				
	物件費				
	診療委託費				
4 伝染病院隔離病舎諸費	傭上費				
	患者諸費				
	医療費				
	検査費				
	消毒費				
	給食費				
	患者輸送費				
	入院費				
	管理費				
	建物修理費				
5 委託入院費					
6 臨時隔離病舎諸費	傭上費				
	患者諸費				
	医療費				
	検査費				
	消毒費				
	給食費				
	患者輸送費				
	管理費				
7 予防救治従事者の手当等諸費					
8 交通遮断、隔離等諸費					
9 伝染病貧民患者及び死者等諸費					
10 ねずみ族昆虫駆除費					

災害防疫業務完了報告書

1 災害発生年月日

2 災害の原因

3 被害の概要

4 県市町村のとした防疫措置の概要

(1)災害防疫本部の活動(防疫実施の方針及び主要作業日程を含む)

(2)災害防疫活動

(ア)予防宣伝 (イ)調査指導 (ウ)検病調査 (エ)患者処理

(オ)飲料水の確保及び井戸の消毒 (カ)消毒方法 (キ)ねずみ族昆虫駆除

(ク)避難所の防疫指導 (ケ)し尿処理の指導 (コ)泥土、堆積物の処理及び清掃方法

(サ)その他特記すべき事項

5 感染症の発生状況

6 予防接種

7 感染症指定病院隔離病舎等の被害状況

8 災害防疫所要額

(1)防疫作業費

(ア)県事業 (イ)市町村事業分(様式3号の(B)による)

(2)感染症指定病院隔離病舎等災害復旧費

防疫作業日誌

実施年月日 時間	年 月 日 時 分 ~ 時 分	防疫実施箇所 又は施設	
防疫班		防疫活動従事 者	
被害状況等			
実施内容			
備考			

瑞穂第 号
年 月 日
厚生労働大臣 様
瑞穂市長 印

廃棄物処理施設等被害状況の報告について

標記の件について、 年 月 日の
により下記のとおり被害を受けたので報告します。

記

1 災害の概要

2 全般的被害状況

市町村名	人的被害			住家の被害					備考
	死者	行方不明	負傷者	全壊	流失	半壊	床上浸水	床下浸水	

3 廃棄物処理施設等の被害状況

- (1)被害の概要
- (2)設置主体名
- (3)施設名
- (4)処理方法
- (5)規模
- (6)被害額
- (7)復旧見込額
- (8)建設年度

(9)建設に要した総事業費

(10)災害復旧見込額内訳

区分	員数	単価	金額	備考

(11)添付資料

- ア. 行政区域図(縮尺1/25000~1/50000程度)
(施設の位置を明示すること)
- イ. 平面配置図
(被災部分を色分けすること)
- ウ. 被災写真
- エ. 復旧工事設計書、見積書その他参考となる資料

瑞穂第 号
年 月 日

(別紙)

厚生労働大臣 様

瑞穂市長 印

災害廃棄物処理事業の報告について

標記の件について、 年 月 日の により下記のとおり被害を受けたので報告します。

記

1 災害の概要

2 全般的被害状況

市町村名	人的被害			住家の被害					備考
	死者	行方不明	負傷者	全壊	流失	半壊	床上浸水	床下浸水	

3 事業主体名

4 事業区分

5 事業見込額

6 事業費算出内訳

7 添付資料

- (1) 行政区域図(縮尺1/25000~1/50000程度)
(被災区域を色分けすること)
- (2) 被災写真
- (3) その他参考となる資料

事業区分	費用区分	員数	単価	金額	概算内訳

(注) 直営分について、職員の超過勤務手当等の人件費は含まれないものであること。

義援金品引継書

義援金品引継書																																																																																																											
引継者	(機関名)		(職氏名)																																																																																																								
引受者	(機関名)		(職氏名)																																																																																																								
<p>義援金品を次のとおり引継ぎました。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 引継年月日</p> <p>2 引継場所</p> <p>3 引継金品(次表のとおり) (車両番号 :)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"><thead><tr><th style="width: 10%;">金品区分</th><th style="width: 10%;">単位</th><th style="width: 10%;">輸送数量</th><th style="width: 10%;">引継数量</th><th style="width: 10%;">差引過不足</th><th style="width: 50%;">過不足を生じた理由その他</th></tr></thead><tbody><tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr><tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr><tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr><tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr><tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr><tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr><tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr><tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr><tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr><tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr><tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr><tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr><tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr><tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr><tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr><tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr></tbody></table>						金品区分	単位	輸送数量	引継数量	差引過不足	過不足を生じた理由その他																																																																																																
金品区分	単位	輸送数量	引継数量	差引過不足	過不足を生じた理由その他																																																																																																						

(注) 1 2部作成し、引継、引受両機関とも保管する。
2 金品区分は、衣類、生活必需品、現金等に区分し、単位は梱包、点数、円等に表示する。

義援金品受領書

義援金品受領書

(住所 氏名)

様

1	現 金	円也
2	物 資	梱包

ただし、〇〇〇災害の義援金として
上記のとおり受領しました。

年 月 日

機関名

(取扱者 印)

- (注)
- 1 複写機とし、事前に機関別の通しNO, を付しておく。
 - 2 控えは、義援金品受領記録として保管し、関係帳簿への基礎記録とする。
 - 3 各機関の財務規則等の定めにより扱う場合は、本様式事項をただし書き等に付記することとしてに差し支えない。
 - 4 物資区分は、実情に即して記載する。

現金出納簿

年月日	摘要	受	払	残

- (注)
- 1 各機関の財務規則等の定めにより扱う場合は、「義援金」の補助口座を設け、義援金についての出納を明確にしておくものとする。
 - 2 預金と現金は、区分することなく一括経理して差し支えない。ただし、区分して経理する必要があるときは、口座を「現金」、「預金」に区分して扱うものとする。
 - 3 公共団体の取扱で「雑部金」として保管するときは「その他保管金」として財務規則等に定める「雑部金受払簿」により現金出納簿と別途に経理する。

義援金品受払簿

年月日	摘要	受	払	残	てん末

(注) 1 この帳簿は、受入れてから配分するまでの受払及びてん末を記録する。
ただし、現金については現金出納簿と併用しても差支えない。
2 記載方法は、記載例に準じて適宜累計を行う。

災害により被災した児童生徒数調

											瑞穂市									
関係市町村名	学校種別	被災児童生徒					被災したことにより新たに就学援助を必要とする児童生徒数				被災したことにより、学用品費、通学用品費の再給与を必要とする準要保護児童生徒数	要保護及準要保護児童生徒援助費補助金にかかる配分児童生徒の追加配分を必要とする数等								
		家屋の全壊焼・流失	家屋の半壊焼	家屋の床上浸水	田畑等の被害	計	学用品費・通学用品費	修学旅行費	校外活動費	通学費		学用品費			修学旅行費					
												既配分数 A	追加配分必要数B	計 A+B	既配分数 A	追加配分必要数 B	計 A+B			
計	小学校																			
	中学校																			
	計																			

(注) 1 この調査において、「災害」とは、暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波その他の異常な自然現象又は大規模な火事若しくは爆発その他その及ぼす被害の程度がこれらに類する大規模な事故ということ。
 2 「被災児童生徒数」欄には、就学援助を受けているとしないとにかかわらず、保護者が当該欄の各欄に該当した場合のすべての児童生徒数を記入し、()内に就学援助の対象とされる児童生徒数の内数を記入すること。
 3 「被災児童生徒数」欄のうち「田畑等の被害」とは、災害により、保護者が事業を営んでいる場合の主要な財産に復旧困難又は復旧に多額の経費を要する程度の被害がある場合等をいうこと。

学校給食用物資被害状況報告書

年 月 日 現在

瑞穂市

区分	物資名	数量	包数	購入単価	金額A	発生場所	諸経費B	計 A+B
流失・焼失	小麦粉 (強力粉)							
	小麦粉 (普通粉)							
	脱脂粉乳							
	米穀							
埋没	小麦粉 (強力粉)							
	小麦粉 (普通粉)							
	脱脂粉乳							
	米穀							
ぬれ損	小麦粉 (強力粉)							
	小麦粉 (普通粉)							
	脱脂粉乳							
	米穀							
計	小麦粉 (強力粉)							
	小麦粉 (普通粉)							
	脱脂粉乳							
	米穀							
	計							

- (注) 1 小麦粉、米穀の購入単価は、岐阜農政事務所よりの買入価格、脱脂粉乳の購入単価は、日本学校給食会又は県学校給食会からの買入価格とする。
- 2 諸経費とは、岐阜農政事務所、日本学校給食会又は県学校給食会からの買入から事故発生場所までにおける所要経費をいう。
- 3 「ぬれ損」の小麦粉は、31年8月20日付け国管第168号31食糧第3759号「学校給食用として売り渡した小麦粉に事故品を生じ、他の用途に転用する場合の取扱いについて」により処理した場合には、その旨を別途詳細報告すること。
- 4 「備考」欄には、給食施設の被害の概況等を記載すること。

児童生徒被災状況報告書

月 日 現在

区分	小学校										中学校						合計	
																		計
災害救助法適用の有無																		
住家被害	全壊・全焼・流失																	
	半壊・半焼																	
	床上浸水																	
農作物被害総耕作反別で50%以上被害																		
計																		
調査時在学児童生徒数																		
被災児童生徒内訳	生活保護適用者																	
	学校給食法による給食補助適用者																	
	被災により新たに保護又は補助を要する者																	
	その他欠食がちと認められる者数																	
	計																	
摘要																		

- (注) 1 住家被害及び農作物被害は、市町村本部のそれぞれの被害調査記録に基づくものとする。(特に住家はり災者台帳の被害程度)
 2 住家被害と農作物被害の重複するものは、住家被害に計上する。
 3 生活保護適用者は、生活保護法により給食扶助を受けている者
 4 県支部の集計は、「〇〇学校」を「〇〇市町村」とする。

瑞穂市避難行動要支援者名簿登録申請書

ふりがな			自治会名	
氏名				
生年月日	大正・昭和 平成・令和		性別	男性 ・ 女性
住所	瑞穂市			
電話番号	(携帯)			
同居者の有無	いる ・ いない (※該当する方を○でかこんでください。)			
自力避難が困難な理由				

緊急連絡先 (任意でご記入ください。)

ふりがな		登録者との続柄	
氏名		電話番号	
住所			

年 月 日

瑞穂市長 様

私は、瑞穂市避難行動要支援者名簿に登録を希望するので、以上のとおり申請します。

申請者 (本人署名)

代理署名

※本人が自署できない場合又は未成年の場合は、代理の方の署名をお願いします。なお、代理署名者及び続柄については、名簿に登録されません。

瑞穂市避難行動要支援者名簿登録情報外部提供同意確認書

ふりがな		自治会名	
氏名		要支援者番号	
生年月日	年 月 日	性別	
住所			
支援が必要な理由	<input type="checkbox"/> 身体障害者手帳1・2級を所持する者 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 精神障害者保健福祉手帳1・2級を所持する者 <input type="checkbox"/> 要介護3～5の認定を受けている者 <input type="checkbox"/> 65歳以上で一人暮らしの者 <input type="checkbox"/> 65歳以上の者のみで構成される世帯の構成員 <input type="checkbox"/> 上記以外で上記の者と同様の状態にあると認められ、自ら支援を希望する者		

避難行動要支援者は、避難支援等関係者への情報提供に同意することにより、避難支援等関係者から災害発生時における避難行動の際の支援を受ける可能性が高まりますが、避難支援者自身や家族などの安全が前提のため、同意によって、災害時の避難行動の支援が必ずなされることを保証するものではなく、また、避難支援等関係者は、法的な責任や義務を負うものではありません。

上記の内容を理解し、避難の支援、安否の確認、その他の生命又は身体を災害から保護をうけるために、氏名、生年月日、性別、住所、支援が必要な理由、連絡先、自治会名、緊急連絡先等を、避難支援等関係者*に提供することに、

同意します。

趣旨を十分理解した上で、同意しません。

瑞穂市長様

平成 年 月 日

本人署名 _____

代理署名 _____

(続柄 _____)

※本人が自書できない場合または未成年の場合は、代理の方の署名をお願いします。なお、代理署名者及び続柄については名簿に登録されません。

*避難支援等関係者：自主防災組織(自主防災隊長・居住管内自治会長)、
消防署(消防署長)、消防団(消防団長・副団長・居住管内分団長)、
居住管内担当民生委員、(福)瑞穂市社会福祉協議会(会長)、警察署(警察署長)

※以下につきまして「同意します。」を選択いただいた方のみ御記入ください。

あなたの連絡先

電話番号		FAX番号	
携帯電話番号		メールアドレス	

緊急連絡先 ※緊急連絡先の氏名、連絡先等についても名簿に記載され、情報提供されますので、緊急連絡先とされた方の同意を取られた上でのご記入をお願いします。

ふりがな		要支援者との関係	
氏名		電話番号	
住所			

※同意の意思について、変更の申出がない限り自動継続とします。

※避難行動要支援者情報を作成するため、避難支援等関係者が訪問調査を行いますので、その際は御協力ください。